

6.

身近なアクセシビリティ

Question 6

アクセシビリティを担保するために必要な事には、どのようなものが考えられますか？

様々なアクセシビリティ

移動、建物、設備...

物理

法律、ルール...

制度

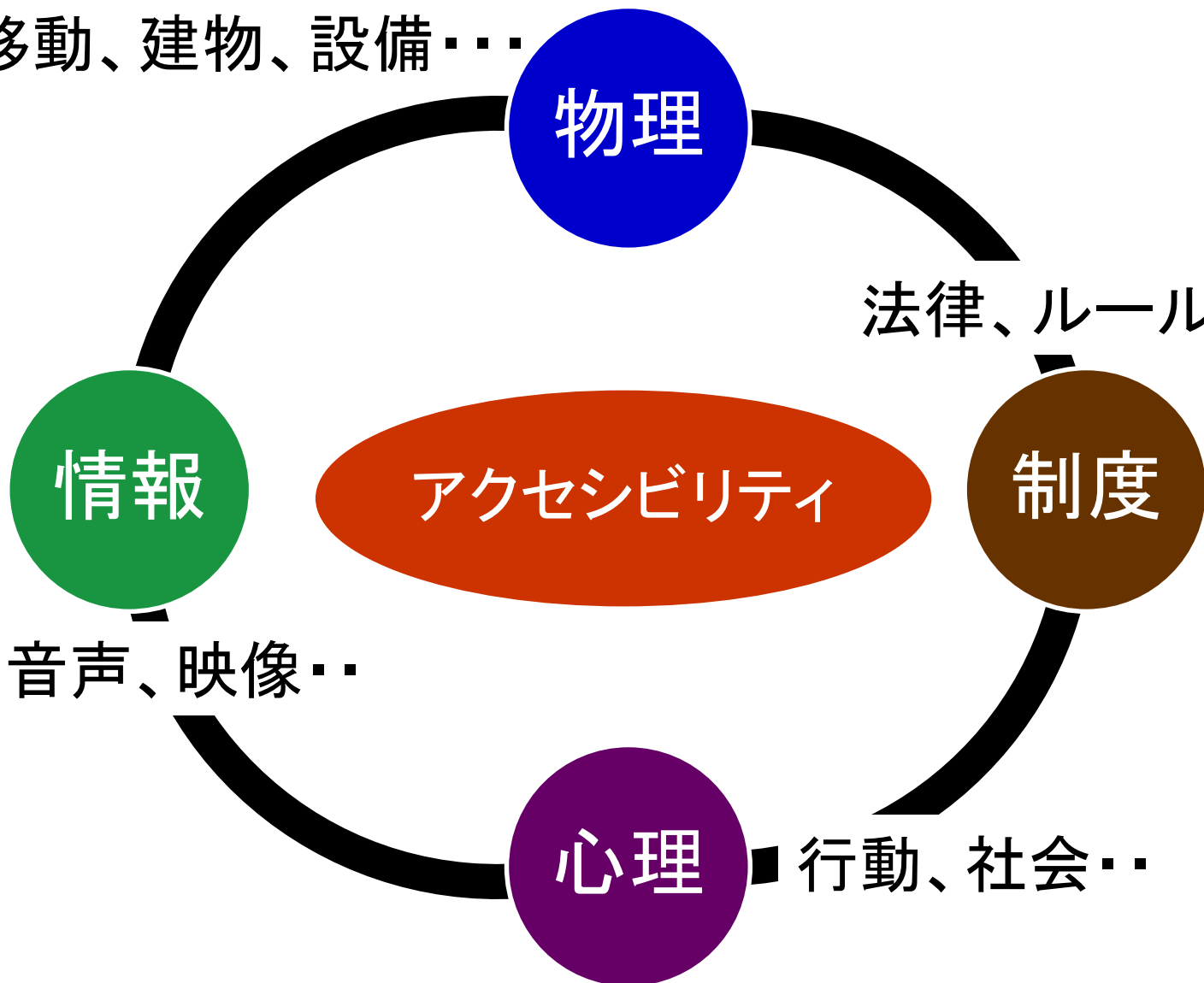
アクセシビリティ

情報

文字、音声、映像...

心理

行動、社会...



文字、画像、映像に関する配慮例

- 文字の視認性・可読性に配慮する。
(大きさ・書体・コントラスト・色使い・行間・等)
- 距離を調整する。
- 代替情報・補足情報を付与する。
(音声、点字、触図等)

例) 文字と背景色のコントラスト

コントラスト比 4.5 : 1 以上に

識別しやすい 色の組み合わせ例	コントラスト	識別しにくい 色の組み合わせ例	コントラスト
暗い緑に白	7 : 1	濃い青に黒	1.2 : 1
青地に白	8 : 1	ピンクに白	1.5 : 1
濃緑に明るい緑	10 : 1	オレンジに水色	1.6 : 1
濃い青に黄色	16 : 1	暗い緑に赤	1.9 : 1
濃い青に白	17 : 1	オレンジに白	2 : 1
黒地に黄色	19 : 1	赤字に白	4 : 1
黒地に白	21 : 1	黒地に赤	5.3 : 1

音、音声、会話に関する配慮例

- 音量・音質に配慮（聞き取りやすく）する
- 音源までの距離（ワイヤレス補聴等）を調整する
- 代替情報・補足情報（字幕、筆談、手話等）を付与する
- 発話・発言を補助（合成音声、代読等）する

「分かりやすさ」に関する配慮例

- 情報の簡素化・構造化・平易化・具体化を行う
- 道標（フィードバック、ナビゲーション）を付与する
- 十分なアクセス時間（読み書き、聞き取り、会話等）を担保する

「移動・歩行」に関する支援技術（例）

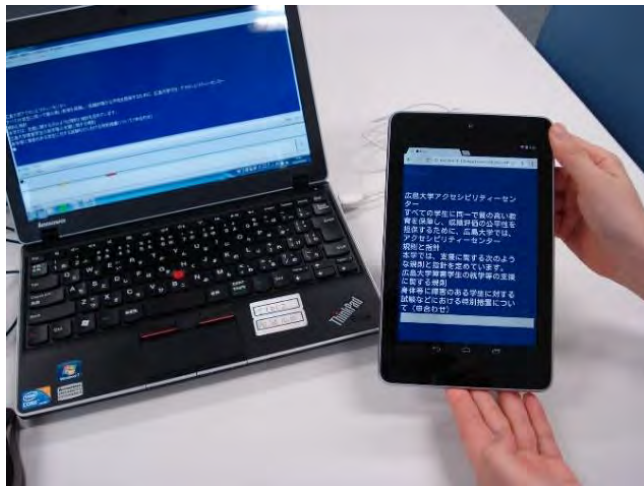
- 点字ブロック、音声ガイド、手すり、盲導犬
- スロープ、スライドドア、エレベーター
- 歩行補助杖、白杖、車いす、障害者等用駐車場
- 多目的トイレ（車いす・オストメイト・オムツ替え・乳幼児等対応）

駐輪マナー！ 大丈夫ですか？



「会話・読み書き」に関する支援技術（例）

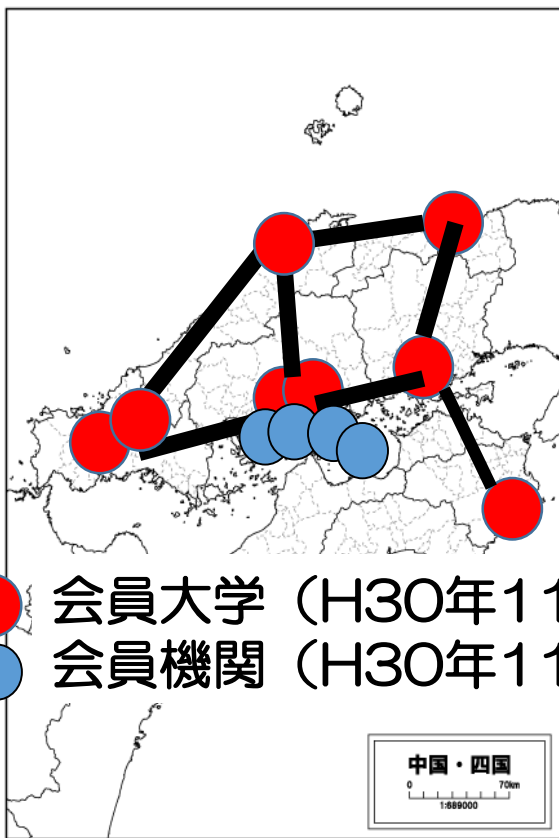
- 筆談器、助聴器、ノイズキャンセリングイヤフォン
- 拡大読書器、ルーペ、点字電子手帳、スクリーンリーダー
- 文字盤、VOCA (Voice Output Communication Aid)
- 筆記通訳 (要約筆記、口述要約筆記)



7.

UE-Net / ALPC

UE-Net 地域ネットワーク



- 会員大学 (H30年11月現在)
- 会員機関 (H30年11月現在)

Creative
Resource Sharing

カテゴリ	会員
大学	<p>◎<u>広島大学</u></p> <p>広島文教女子大学 県立広島大学 鳥取大学 岡山大学 山口大学 山口県立大学 島根大学 徳島大学</p>
専門機関	<p>広島県立視覚障害者情報センター 株式会社リタリコ unselfish</p>
行政	<p>東広島市</p>

UE-Net 地域ネットワーク

顔が見える
クラウド連携
+
行き来できる連携
+
経験・余力をシェア



アクセシビリティリーダー育成プログラム

少子高齢化、グローバル化、高度情報化



Diversity × Accessibility = Potential



Accessibility Leader

個人や社会、環境や状況の多様性をよく理解し、様々な文脈においてアクセシビリティの推進により可能性を開拓できる人材

AL育成協議会
会員・協力団体
(H30年11月現在)

- 17大学
- 3企業
- 1独立行政法人
- 1行政

1級アクセシビリティリーダー認定試験

第2教育課程 実習30時間+演習15時間

2級アクセシビリティリーダー認定試験

第1教育課程 オンライン・アクセシビリティ講座×2

アクセシビリティリーダー育成協議会

学

産

官

- **広島大学** (事務局)
- 茨城大学
- 長岡技術科学大学
- 富山大学
- 大阪教育大学
- 大阪大学
- 関西学院大学
- 神戸大学
- **徳島大学**
- **高松大学**
- **鳥取大学**
- **岡山大学**
- **広島文教女子大学**
- **広島国際大学**
- **山口大学**
- 九州大学
- 琉球大学

- 日本マイクロソフト株式会社
- 富士通株式会社
- 株式会社イフ

- 日本学生支援機構
- 東広島市

平成30年11月現在の会員・協力団体

17大学
3企業
2行政機関



8.

まとめ

まとめ

1. 大学教育にも、多様な学生を想定したアクセシビリティが求められている
2. 大学教育における合理的配慮・アクセシビリティの需要は質的・量的に増大している。
3. 予め多様な学生のアクセシビリティについて議論・検討しておく必要がある。
4. 多様な学生へのアクセシビリティの担保は、教育や修学環境の質的向上のヒント（ユニバーサル化／AI・ICTの活用）となりうる。
5. アクセシビリティ・リテラシーの向上が重要

資料：ガイドライン（例）

- Web Content Accessibility Guidelines (WCAG) 2.0
- TOKYO 2020 アクセシビリティ・ガイドライン
- 観光立国実現に向けた 多言語対応 の改善・強化のためのガイドライン（観光庁）
- 多様な食文化・食習慣 を有する外国人客への 対応マニュアル（観光庁）
- バリアフリー法（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律）
- 広島大学 ウェブアクセシビリティ指針

ご清聴ありがとうございました